

一般競争入札(総合評価落札方式)公告 (説明書)

次のとおりに付する。

令和6年11月11日

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会西条病院
院長 石井 博

1. 入札概要

- (1) 件名
全身用 X 線 CT 診断装置 一式
- (2) 選定方法
一般競争入札 (総合評価落札方式)
- (3) 内容
別紙「仕様書」による。
- (4) 納入場所
済生会西条病院
- (5) 納入期日
令和7年3月末日

2. 一般競争入札 (総合評価落札方式) に参加する者に必要な事項

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令 (昭和 22 年政令第 16 号) 第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加資格確認申請日から入札実施日までの間、愛媛県知事が行う入札参加資格停止の期間中でない者であること。
- (3) 法人の支部長若しくは支部長の親族 (6 親等以内の血族、配偶者又は 3 親等以内の姻族) が役員に就いている業者など、法人の支部長が特別の利害関係を有する業者でないこと。
- (4) 本件の仕様に適合するであることを確認できる者であること。
- (5) 現在、200床以上の医療機関において導入実績があること。
- (6) 同一入札に親会社・子会社 (会社法第 2 条第 3 号及び第 4 号に規定) の参加があった場合には入札を制限する。

3. 本件に関する事項等

- (1) 説明書等の配付場所及び問い合わせ先
済生会西条病院 事務長 矢野 泰利
愛媛県西条市朔日市 2 6 9 - 1
電話番号 0897-55-5100 FAX 番号 0897-55-6766
- (2) 説明書及び仕様書の配付
ア 配付日
令和6年11月11日 (月) ~令和6年11月18日 (月)

イ 配付場所

(1) に同じ。

(3) 一般競争入札（総合評価落札方式）実施日

ア 日時

令和6年11月20日（水）14：00～

イ 場所

済生会西条病院 2階講堂

4. その他の必要事項

(1) 本件において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 保証金

保証金は免除する。

(3) 参加者に要求される事項

本件に参加を希望する者は、事前に下記のことを提出すること。

【各1部、ただし⑦企画提案書は12部】

なお、参加申請書の内容に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

ア 提出書類

① 参加資格確認申請書

② 登記簿謄本（写し）もしくは、官公庁入札参加資格証明書（写し）

③ 直近年度分決算書（自由書式）

④ 会社概要

⑤ 資本関係・人的関係書

⑥ 機器見積書

見積書には明細を添付すること。

封筒に割印をつき糊付けして提出すること。

⑦ 企画提案書（添付の項目内容について）

⑧ 機器パンフレット

⑨ 担当者の名刺

イ 提出期限 令和6年11月18日（月）

ウ 提出先 3-（1）と同様

(4) 質問事項及び回答

ア この要項に関する質問事項は質問表により必要事項を記入の上、事務長に令和6年11月14日（木）17時までにメール（saijo@saiseikaisaijo.jp）にて提出してください。

イ 質問に関する回答は、ホームページおよび電話での確認により全員に回答します。

ウ 質問事項に対する回答はこの要領の追加または訂正とみなします。

(5) 入札の無効

2に掲げる資格を有しない者が参加した場合

参加者に求められる義務を履行しなかった者が参加した場合
説明書に違反した場合

(6) 契約書作成の要否

要 契約に至った場合には速やかに契約書を作成すること。

(7) 提案書類の審査及び結果について

①審査および審査基準

審査基準・方法については病院が定めることとする。

②プレゼンテーション

当日、企画提案書等に基づいてプレゼンテーションを行うこと。説明時間は各業者 10 分（厳守）とする。

③業者の選定方法

提出書類およびプレゼンテーション内容等を総合的に評価し候補者を選定する。

④審査結果の通知

審査結果は、決定次第速やかに応募者に文書にて通知する。

(入札当日の留意事項)

1. プレゼンテーションは仕様書に記載ある要件を満たすことが確認できる内容とすること。
2. 受付順に発表していただきます。他社発表中は、ロビーで待機ください。自社終了後、速やかにお帰りください。
3. 必要に応じて、状況写真をとらせていただきます。目的を保管用とし、目的以外の使用はいたしませんのでご了承ください。

CT 撮影装置企画提案書

CT 撮影装置入札におきまして、以下の内容の企画提案書の作成をお願いいたします。様式は自由（A4サイズで綴じること）、入札当日にはプレゼン方式で10分程度の説明もお願いいたします。

1, CT ハードウェアの特徴

画質向上技術などの特徴ほか

2, CT ソフトウェアの特徴

Deep Learning による画像再構成

心臓撮影技術や特徴

Dual energy 撮影による運用方法など

その他特徴

3, サービス体制やその他追加事項

以上

済生会西条病院 CT撮影装置 仕様書

〔性能・機能に関する要求要件〕

1. CT装置は以下の要件を満たすこと。

- 1-1 走査ガントリについて以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1 X線管球と検出器が一体となって連続回転する第三世代方式であること。
 - 1-1-2 撮影方法はコンベンショナルスキャン及びらせん状スキャンができること。
 - 1-1-3 最短ローテーションタイムは0.28秒以下であること。
 - 1-1-4 撮影領域は50cm以上であること。
 - 1-1-5 ガントリ開口径は780mm以上であること。

- 1-2 X線複数列検出器について以下の要件を満たすこと。
 - 1-2-1 X線複数列検出器は固体検出器であり、一層構造であること。
 - 1-2-2 X線検出器の体軸方向（Z方向）列数は256列以上であること（DASは認めない）。もしくは複数検出器を搭載している場合、各検出器の体軸方向（Z方向）列数は96列以上であること。
 - 1-2-3 体軸（Z軸）方向の検出器幅は実装にて一検出器当たり160mm以上であること。もしくは複数検出器を搭載している場合、各検出器の収集X線ビーム幅の合算が110mm以上であること。
 - 1-2-4 最小撮影スライス厚は0.625mm以下であること。
 - 1-2-5 データ収集のプロジェクション数は最大4,000ビュー/秒以上であること。不可能の場合はオフセンターの分解能劣化を抑制するために3,000ビュー/秒以上を有し、かつ撮影視野中心で撮影できるように左右可動テーブルを用意すること。

- 1-3 X線管球について以下の要件を満たすこと。
 - 1-3-1 焦点サイズは2種類以上を有していること。
 - 1-3-2 焦点サイズは小焦点は1.1mm×1.1mm以下であること。

- 1-4 X線発生装置について以下の要件を満たすこと。
 - 1-4-1 X線管電圧は5種類以上の設定が可能であること。
 - 1-4-2 定格出力は1つの発生装置につき100kW以上であること。
 - 1-4-3 最大X線管電流は1管球あたり740mA（120kV時）以上であること。
 - 1-4-4 X線管球側にX線ビーム制御用コリメータを有すること。

- 1-5 撮影テーブルについて以下の要件を満たすこと。
 - 1-5-1 撮影テーブルはメタルレスであり、最低高は55cm以下であること。
 - 1-5-2 ヘリカル撮影の最大撮影範囲は1750mm以上であること。
 - 1-5-3 撮影テーブル移動再現性精度は±0.25mm以下であり、最大許容荷重は205kg以上であること。
 - 1-5-4 ボタン一つでホームポジションへテーブル、ガントリを戻す機能を有すること。

- 1-6 操作コンソールについて以下の要件を満たすこと。
 - 1-6-1 OSは安全性、安定性に優れたOSを採用すること。
2台以上のモニタを装備し、検査の進行とは別に画像再構成、多次元画像処理、画像転送等の処理が検査と同時進行できること。不可能な場合にはワークフローの効率化を図るため頭部・椎体を含む体幹部で体のゆがみを自動検知してMPRを作成できるセカンドコンソールを用意し、PACSやワークステーション端末等との接続も行うこと。
 - 1-6-2 撮影前に画像再構成領域中心及び撮影領域サイズ、画像再構成関数、スライス厚の任意設定が5種類以上できるものとする。
 - 1-6-3 画像再構成マトリクスは1024×1024以上且つプロトコールに事前に画像再構成設定ができ、自動で再構成が可能であること。

- 1-6-5 画像ネットワークの対応はDICOM3.0規格に準じていること。
 - 1-6-6 ボリュームレンダリング法を用いたフルカラー3次元画像処理機能を有すること。
 - 1-6-7 領域抽出・除去機能を有し、ボリュームデータから血管描出が可能であること。また自動骨抜き機能にて、骨抜きMIP画像が得られる機能を有していること。
 - 1-6-8 本院既存のアンギオ室設置のAW、読影室設置のAWへのDICOM Ver.3.0に準ずるStorage規格にて自動及び手動にて転送できる機能を有すること。
- 1-7 画像再構成機能は以下を有すること。
- 1-7-1 逐次近似再構成法を応用した画像再構成は搭載可能な最上位機能を有すること、また、搭載可能な場合は逐次近似再構成(MBIR)及びDeep Learningを用いた最上位の画像再構成を有すること。
 - 1-7-2 逐次近似法を応用した画像再構成機能は任意に4段階以上（種類は不可）の変更が可能であること。
- 1-8 スキャン機能について以下の要件を満たすこと。
- 1-8-1 コンベンショナルスキャンに関しては1検出器あたり1回転で最大55mm以上のデータを取得が可能であること。
 - 1-8-2 画像再構成時間は、最速65画像/秒以上であること。
 - 1-8-3 ヘリカルスキャンにおいて被曝低減を目的とした自動X線量コントロール機能（AEC）を有すること。
 - 1-8-4 任意の臓器に対して、直接照射されるX線を低減し特定臓器の被ばく線量を低減する表面線量低減機構を有すること。
 - 1-8-5 造影剤の関心領域内濃度を確認し、最適なタイミングでの撮影を支援する機能を有すること。
 - 1-8-6 400mm/秒以上の高速スキャンが可能であること。
 - 1-8-7 インジェクター同期機能を有すること。
- 1-9 心電同期撮影機能について以下の要件を満たすこと。
- 1-9-1 心電図と同期した撮影画像再構成を行う機能を有すること。
 - 1-9-2 心電同期再構成は絶対値法又は相対値法での再構成ができること。
 - 1-9-3 自動で最適位相を検索する機能を有すること。
 - 1-9-4 心電同期撮影にて得られたデータから、動態ベクトル解析法を用いて動きを解析し、冠動脈の動きを抑制するための画像データセットの画像再構成が可能であり、かつHeartFlow社の心血管解析ソフトであるFFR-CTに適合したソフトウェアであること。不可能な場合は回転速度が0.25秒以下であること。
- 1-10 デュアルエネルギーについては以下の要件を満たすこと。
- 1-10-1 デュアルエネルギーで撮影が可能であること。
 - 1-10-2 デュアルエネルギー撮影はヘリカル撮影が可能であること。
 - 1-10-3 デュアルエネルギー撮影時の2つのKvpの照射する時間差が2msec以下であること。また2つのk Vpは80 k Vp以下140 k Vp以上であること。有しない場合は物質密度精度を日常で測定できるマルチマテリアルフantomを調達すること。
 - 1-10-4 デュアルエネルギーで撮影で得られたデータセットより、仮想単色X線画像、Iodine・水密度画像、仮想単純画像の出力が可能であること。

2. 画像処理ワークステーションは以下の要件を満たすこと。

2-1 画像処理ワークステーションは以下の要件を満たし、1 式用意すること。

- 2-1-1 CPUは、Intel®Xeon®W-22458 Core3.9GHz相当以上であること。
- 2-1-2 本体搭載メモリは、32GB以上であること。
- 2-1-3 画像保存容量は、1000GB以上を有すること。
- 2-1-4 冠動脈解析が可能であること。
- 2-1-5 心電同期撮影にて得られたデータから、心臓全体の動きを動態ベクトル解析法を用いて動きを解析し、心臓全体の動きを抑制するための画像データセットの画像再構成が可能であり、かつHeartFlow社の心血管解析ソフトであるFFR-CTに適合したソフトウェアであること。又は、各位相間を補完する画像作成ができるザイオソフト株式会社のPhizio Dynamics 2.0を用意すること。
- 2-1-6 冠動脈石灰化解析及び心機能解析が可能であること。
- 2-1-7 血管の短軸・長軸画像の血管解析が可能であること。
- 2-1-8 デュアルエネルギー撮影より得られたデータセットから物質密度画像が作成可能なこと。
- 2-1-9 デュアルエネルギー撮影により得られたデータセットより肺の循環血流解析が可能であること。
- 2-1-10 デュアルエネルギー解析ソフトは搭載可能なものを全て搭載すること。
- 2-1-11 頭部、心臓、体幹部の灌流解析ソフトウェアを有すること。
- 2-1-12 画像重ね合わせソフトウェアを有すること。
- 2-1-13 高精細な3D CT画像とワイヤレス同期で患者負担を最小にして撮像したMRのEOB画像を重ね合わせることで、より正確な腫瘍の状態が把握可能であること。
- 2-1-14 本院既存のアンギオ室設置のAW、読影室設置のAWへのDICOM Ver.3.0に準ずるStorage規格にて手動にて転送できる機能を有すること。

〔性能・機能以外の要求要件〕

1. 周辺装置

- 1-1 周辺装置については以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1 作業台、作業用椅子、監視カメラ、監視カメラ用モニタ、寝台防汚カバーを有すること。
 - 1-1-2 CT用造影剤自動注入装置は以下の要件を満たし、1 式用意すること。
 - 1-1-2-1 ヘッド部は造影剤および生理食塩水をセットできるデュアルタイプの天井懸垂型であること。
 - 1-1-2-2 注入装置ヘッド内部に、造影剤シリンジ製剤に付属するICタグの自動認識機能を有すること。
 - 1-1-2-3 体重を考慮した注入プロトコルを備え、mgI/kg、mgI/kg/secの設定ができること。
 - 1-1-3 本院読影室既存のワークステーションAdvantageWorkStation VS7の機能強化を行うこと。
 - 1-1-3-1 機能強化の構成は、2-1と同等の内容とすること。

2. CT室工事

- 2-1 CT室工事については以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 CT装置を設置し問題なく使用できるよう工事を行うこと。
 - 2-1-2 CT室全ての工事（電源・空調・幹線・建築工事）は納入業者の責任において実施すること。
 - 2-1-3 操作室の覗き窓に鉛ガラスを追加し、廊下側の鉛扉を鉛等量3.0mmの自動扉に更新すること。
 - 2-1-4 CT撮影室の空調機を入れ替えること。

3. ネットワーク接続

- 3-1 ネットワーク接続については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 本院既存の放射線検査情報システムと接続し、患者属性情報及びオーダー番号（アクセッション番号）を取得できる機能を有すること。
 - 3-1-3 既存画像管理システム（アストロステージ社）とのモダリティ接続インターフェイス費用Stoarge、MWMを入札価格に含めること。
 - 3-1-4 ネットワーク接続に関しては、本院の職員と事前に打ち合わせをし、了承を得たうえで行うこと。

4. サービス体制

- 4-1 サービス体制については以下の要件を満たすこと。
 - 4-1-1 納入検査確認後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。
 - 4-1-2 終日体制の連絡網を確立し、障害発生時には直ちに本院からの連絡が可能である状態とすること。また、緊急時には 3 時間以内に現場に到着し復旧作業を行える体制がとれること。
 - 4-1-3 本院の計画停電時（停電時間6時間程度を年 2 回）に対応可能できるサービス体制であること。
 - 4-1-4 納入後10年間は管球・検出器含めたフルメンテナンスの対応が可能であること。

5. その他

- 5-1 その他については以下の要件を満たすこと。
 - 5-1-1 調達機器の搬入・据付・配線・調整は納入業者の負担とし本院の職員と協議のうえ、指示に従うこと。
 - 5-1-2 取り扱い説明に関する教育訓練は、本院が指定する日時・場所で行うこと。
 - 5-1-3 操作マニュアルは日本語版を提供すること。
 - 5-1-4 既存のCT装置撤去については、納入業者の責任において本院職員と協議の上に安全・確実に実施すること。
 - 5-1-5 この仕様書に定めない事項または疑義を生じた場合は、双方協議のうえその都度決定すること。
 - 5-1-6 入札時点において薬機承認済の最新バージョンの装置かつ新品(リファービッシュは認めない)で入札すること。

年 月 日

『CT撮影装置 一式』 入札に関する質問書

会社名 :

質問番号	資料名	頁・番号	質問内容